



ルート⑤ ひしの 菱野 MAP

美しい棚田 山あいの村

村の中心の標高が850m。山麓の山ひだに沿って集落と棚田がはりつく、小諸で一番山に近い集落です。このルートは、山ひだを縫うようにして集落を一巡ります。日本棚田百選に選定された石積みの棚田、峠越えの小径、部落入口の道祖神、すくと立つ半鐘。その向こうには神のすむ山々が鎮座しています。水源には、疲れた体に効果抜群の歴史ある温泉もありますよ！



菱野集落と浅間山（小諸眺望100選）*下記マップ



発行：NPO 法人 小諸町並み研究会 TEL.0267-22-2227 平成22年3月

編集デザイン・荻原礼子

菱野集落

高峰山麓の樹林帯のとぎれるとこ、尾根と尾根の間のくぼをつないで菱野集落は形成されています。区誌には「菱野区は古来先祖代々の森林の恩恵に浴し用材、薪炭・林産物各種により生活の重要な部分を担ってき、また豊かな湧水に生活を支えられてきた」とあります。平安時代は朝廷の馬の牧でしたが、中世になると堰を引き斜面に石を積んで棚田を拓きました。その頃の地頭の館や城の痕跡、地名なども所々に残されています。また点在する神社や石仏、鳥居、半鐘などの姿から、山の神を奉り田畠を守ってきた山あいの村の共同体が現代にもちゃんと受け継がれていることがわかります。



① 長泉寺



② 山の神



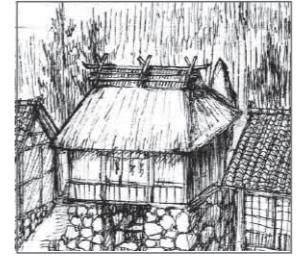
③ 道路脇の入村道祖神



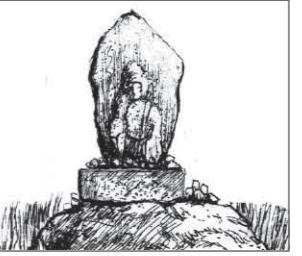
⑤ 天神社



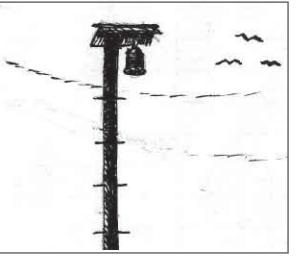
山の神社の入り口



石尊（せきそん）さん



村の入り口の道祖神



半鐘

【ポイント案内】*コースに沿って案内

長泉寺

集落の中ほどで、唯一駐車スペースをお借りできる場所なので、ここをコースの起点とした。戦国時代にここに移築開山。いいお顔の石仏がある。

山の神

区誌によると、山林や山で働く人を護るために、明治初期あたりに16座の山の神が村の境界や山林の監視上重要な位置に配祀されたとある。毎年、5/27と7/27に高峰山頂場の高峰神社で合同で祈願祭を行なう。山の神は、天気を司る五穀豊穣の神である。春、山からおりて田の神となるとも言われている。

宇坪入の棚田（日本棚田百選）

豊かな湧き水を活かして稻田が開墾されたのは、戦国～江戸初期という。石を積み上げ、幾世代にもわたり絶えず維持管理を怠らなかった努力の賜物がこの棚田の風景である。しかし最近は耕作放棄地も増え、棚田を守る交流体験などの取り組みが始まっている。

入村道祖神（入村部落の道祖神）

道祖神は各部落の入り口（5カ所）に置かれ、疫病や災いの侵入を防いでいる。1/14には当番が燈明を上げのぼり立て、村人が道祖神の顔に小麦粉を塗りつけ家内安全、無病息災を祈願する。1/15は、道祖神の前でどんど焼きを行ない繭玉を焼いて食べる。

女堰とおつぼの伝説

昔のこと。宇坪入には、田をおこそうにも水がなかつた。おつぼという女が願いを込めてしこを踏んだら、そこから水が湧き堰をつくることができた。のちに周辺で田んぼの開墾が進むと、さらに多くの水が必要となり、他からも水を引き新しい堰をつくった。村人はおつぼの功績を忘れないために、新しい堰を女堰と呼ぶことにした。しかしおつぼの靈はそれを喜ばなかつたのか、毎月4月下旬の堰ざらいの時には、おつぼの靈が古い堰を見て回る提灯の灯りが見えるという。

天神様

中之久保を見降ろす山の奥に建つ神社で、本来は長泉寺からの参道を登る。学問の神様・菅原道真公を祀る神社。写真は拝殿で、その奥にある本殿は江戸時代中期末のもので木彫がすばらしい。年に一度、春祭りの4/25日に、ご本尊の道真公の像が公開される。



トロッコで登る展望風呂からは、美しい山の四季が楽しめる。

菱野健功神社

西久保の奥に、いかにも鎮守の杜らしく大木に囲まれた石の鳥居が見える。菱野を護る産土神で、祭神は諏訪大社ほか全国の諏訪神社に祀られている建御名方神（たけみなかたのかみ）。軍神だが農耕や狩猟の神でもある。正徳3年（1713年）建立と刻まれている神社入口の石の鳥居には「諏訪宮」の銘が刻まれ、以前はそう呼ばれていたことがわかる。本殿は江戸中期の建立。流れ造り、総ケヤキで、豪華絢爛な彫刻がすばらしい。春の例大祭の4/25にはこれを拝見できる。天神社はこの神社の末社に位置づけられている。

峠に立つ半鐘タワー

半鐘は集落共同体のシンボルのひとつである。西久保と中之久保の間にそり立つタワーは、くぼに分かれた集落がいざという時に一体となるためにこんなに高いのだろう。ちなみに菱野の消防団は市のポンプ操作競技会でも輝かしい成績をあげてきている。

菱野温泉と薬師堂

鎌倉時代のはじめに、戦傷を追った武士が薬師如来のお告げを受けて発見したと伝えられる靈泉で、古くから名の知られた湯治の湯。この付近は、浅間山からの伏流水が湧き出る場所がいくつかあり、女堰の水源もこの付近。細いトンネルの水路で峰をくぐらせ、宇坪入に流れ込む。5月中旬からの芽吹きと新緑、10/20前後の紅葉、11月のカラマツ林の黄金色、真冬には近くの不動の滝が凍るなど、四季折々に美しい。野鳥の宝庫でもある。

薬師館（宿泊、入浴のみ）

昔の湯治場の雰囲気を持つ旅館。裏山に薬師堂がある。入浴のみ 500円 13時～19時 ☎22-0077

常磐館（宿泊、入浴のみ、宴会、茶席）

トロッコで登る展望風呂が有名。入浴のみ 1000円 11時～19時（☎で要確認）食事や宴会セットで送迎のある日帰りプランもあり、大人数の団体もOK。☎ 22-0516

温泉効能：
冷え症、胃腸病、
創傷 神經痛



美しい棚田 山あいの村 ひしの 菱野

【おすすめルート】片道約2時間(歩行時間のみ)

—車も通る道— - - - 山道・野の路

長泉寺～板沢半鐘～山神神社～宇坪入の棚田～筒井澤の棚田～ヤカタの峠(峠)～入村道祖神～諏訪神社～上ノ原の棚田～健功神社～松の木(峠)～長泉寺

*車は菱野公民館、長泉寺にとめさせていただくことができます。

*トイレは、ありませんのでご注意ください。



⑩ 上ノ原／夏の棚田



⑪ 上ノ原から西久保を見下ろす

